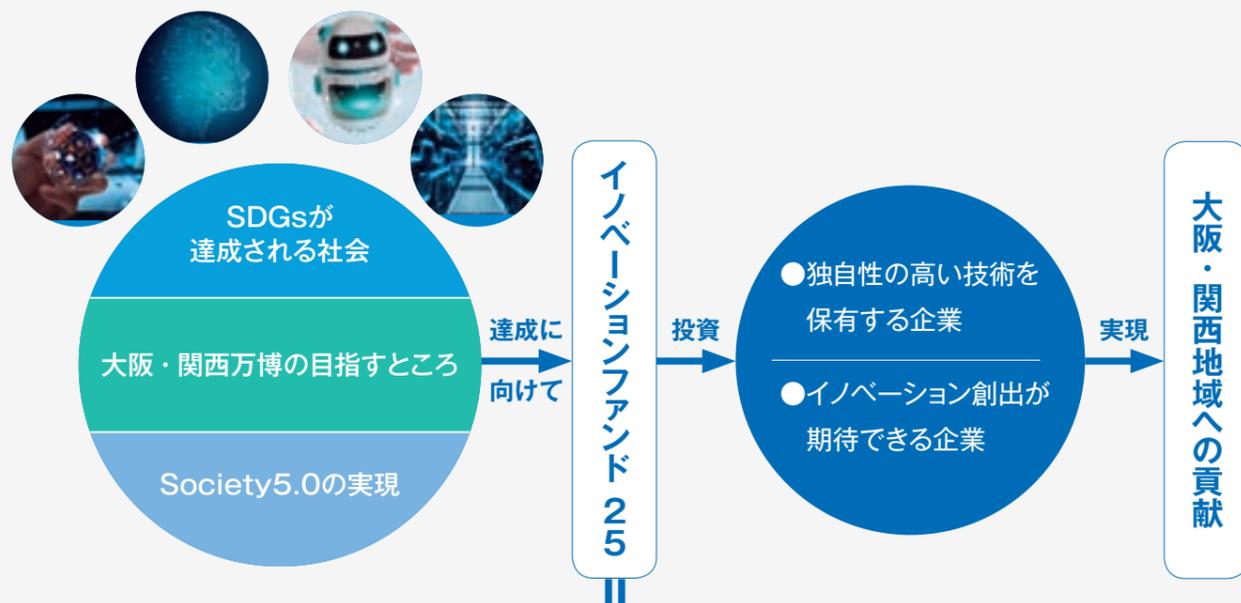


大阪・関西万博に向けた 地域活性化ファンドを始動! イノベーションファンド 25

地域経済活性化につながる 「産学官ネットワークによるイノベーションエコシステム」

池田泉州銀行は、さまざまな団体及び支援機関等と連携し、イノベーションファンド 25を通じて、イノベーション創出が期待できる独自性の高い技術・サービスを保有し、今後将来性が見込まれる企業を育成し、地域への貢献に取り組んでまいります。



ファンド概要

名称	関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25)
ファンド総額	設立時 12 億円 (最大募集 25 億円)
有限責任組合員 (LP)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 株式会社池田泉州銀行 ▶ ロート製薬株式会社 ▶ 岩谷産業株式会社 ▶ 阪急阪神ホールディングス株式会社 ▶ 大阪信用保証協会 ▶ エネサーブ株式会社 ▶ 塩野義製薬株式会社 ▶ 株式会社ゆうちょ銀行 <p style="text-align: right;">※順次、追加出資を募集</p>
無限責任組合員 (GP)	▶ 池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2019 年 9 月 20 日
存続期間	10 年 (最大 2 年まで延長可)

2020年4月30日現在

株式会社池田泉州銀行は、大阪・関西地域のオープンイノベーションによるベンチャーファンド「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合」(以下、「イノベーションファンド 25」)を設立しました。2025年の大阪・関西万博開催を見据え、万博のテーマでもある「SDGsが達成される社会」「Society5.0の実現」に向け、今後将来性が見込まれる企業を育成し、地域への貢献に取り組んでまいります。

産学官によるイノベーション・エコシステムの 形成を目指して連携協定を締結

大阪府、大阪市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行、関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合(通称「イノベーションファンド25」、無限責任組合員：池田泉州キャピタル株式会社)の7者は「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合」を通じた連携に関する協定を締結しました。

イノベーションファンド 25

(関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合)

連携協定

大阪府 大阪市 大阪商工会議所
大阪産業局 大阪産業技術研究所



池田泉州銀行グループのベンチャー支援

<第20回>ニュービジネス助成金、<第16回>イノベーション研究開発助成金の募集をしました。
池田泉州銀行グループは引き続きベンチャーを支援してまいります。

名称	第 20 回ニュービジネス助成金	第 16 回イノベーション研究開発助成金
対象	新規性・独創性あふれるビジネスプラン	将来の事業化を見据えた研究開発プラン
募集期間	2019 年 9 月 2 日 (月) ~ 11 月 5 日 (火)	
助成内容	大賞 (1 プラン) 300 万円 優秀賞 (部門毎、複数プラン) 100 万円	大賞 (1 プラン) 300 万円 優秀賞 (部門毎、複数プラン) 200 万円
募集部門	①ものづくり ②ヘルスケア ③ICT ④環境・エネルギー ⑤観光・サービス	
応募資格	関西 2 府 4 県に主たる事業所を有する、もしくは今後関西経済圏への進出を計画している企業 (大企業を除く)、個人	関西 2 府 4 県に主たる事業所を有する企業 (大企業を除く)、個人 (大学・研究機関等との共同研究も可)
実績 (累計)	応募総数 2,201 プラン 受賞総数 218 プラン 助成総額 約 1.6 億円	応募総数 908 プラン 採択総数 217 プラン 助成総額 約 4.4 億円

★ニュービジネス助成金にオープンイノベーション賞を新設!サポート企業より、事業化に向けたサポート等を提供